

■ リサイクルについて

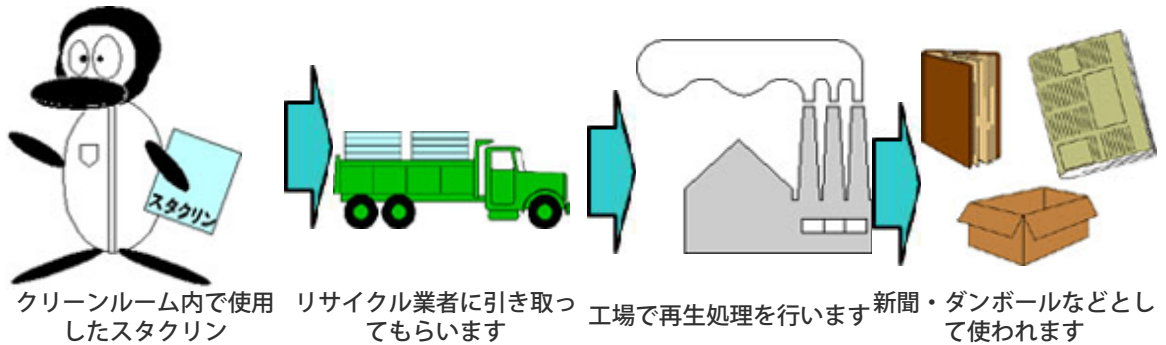
1. リサイクルについて

ニュースタクリンRCは短時間で再生処理が可能になっております。古紙回収業者を通じ、再生工場にて再生原紙として生まれ変わります。

注意

ニュースタクリンRCを使用後、回収するには回収業者の指示に従ってください。回収の可否や取り扱いなどは、地域や業者によって差があります。回収業者をご紹介出来る地域もございますので、ご相談ください。

スタクリン使用後の流れ



スタクリンは上記の図のように回収後、再生紙、段ボールとして再生されます。

「スタクリンはスタクリンには戻らないの？」との質問を良くお受けしますが、スタクリンの特徴の一つである長繊維のパルプが再生処理において痛んでしまい、再生したとしてもクリーンペーパーの品質を保つことが出来ません。また、バージンパルプと違い、古紙はどこでどのように使用されてきた紙か判断できず、クリーンペーパーの品質管理の問題上、今後も困難であると言えます。

2. リサイクル可否一覧

注意

ニュースタクリンRCを使用後、回収する際には回収業者の指示に従ってください。回収の可否や取り扱いなどは、地域や業者によって差があります。回収業者をご紹介出来る地域もございますので、ご相談ください。

製品一覧

リサイクル可能

スタクリンRC・PPC
スタクリンRCフォーム
スタクリンRCノート
スタクリンRCポケット
スタクリンRCリーフ
スタクリンRCメモ

リサイクル不可

スタクリンHGノート
スタクリンラボラトリーノート
スタクリンファイル
スタクリンバインダー
スタクリンインデックスカード
スタクリンI J
スタクリンタックメモ
スタクリンフセンタック
スタクリンサーマルN

上記リストは、古紙リサイクルでの対応です。

3. リサイクル（離解）試験

リサイクルの目安になるTAPPI法（米国パルプ技術協会）を用いて、離解試験を行ないました。（*離解・・・紙がとけること）

テスト方法

約2cm角に切った紙40gを2リットルの常温の水に入れ、TAPPI標準離解試験機で完全離解するまでの時間を測定します。

		
リサイクル試験前 水に紙を入れます	リサイクル試験中 ミキサーのようなもので、 かき混ぜます	リサイクル試験後 終わったものをビーカー に移します
		
5分後の様子 微かに毛玉のようなものが残っています。	10分後の様子 離解しました。	

参考

一般的に離解に10分以上かかる紙は、リサイクルが困難だと言われています。
（リサイクルの業者によっては、引き取り出来る場合もあります。）